

令和3年度 第4回美瑛町共有ビジョンまちづくりワークショップ 議事録

日時：令和3年4月22日（木）

午後6時から午後9時まで

場所：町民センター2階第3・4会議室

参加者

- ・町民8名 職員9名 計17名
- ・(有)イーズ 枝廣氏 他1名
- ・まちづくり推進課職員5名

1 開 会

2 あいさつ

3 ワークショップ

(1) 枝廣講師による前回までの振り返り

- ・バックキャストイングにより未来の望ましい美瑛町の姿を描いた。
- ・つながり思考（システム思考）により現状を理解し、望ましい好循環を描いた。
- ・ループ図を作成していき、どんどんつながりを足していった。
- ・他のまちの現状を文章化したものをもとにループ図を作成した。
- ・「①自然景観」「②新規産業」「③笑顔（福祉）」「④子ども・教育」の4グループで作成したループ図をもとに、そのエッセンスを汲み上げて一文でまとめてみた。

①自然景観

町民の誇りである自然景観が、便利さとは違う住み心地を提供し、外にも魅力を発信し続ける丘のまち

②新規産業

まちの状況を常時細かく発信し、新しいことにチャレンジする人や企業が住み続けられやすい環境の整ったまち

③笑顔

みんなが生きがいを感じ、お互いに助け合いながら、誰もが安心して暮らせる笑顔あふれるまち

④子ども・教育

個性を伸ばして育ったこどもが戻ってきたくなるまち

(2) 今回の作業内容説明

大事な観点が漏れていないかをチェックする。

(3) グループワーク（前半）

- ・ 6グループに分かれ、以前行った町民ヒアリングでの町民の声の中で、ビジョン案（一文）にないテーマを抜き出し模造紙に貼り付ける。
- ・ テーブルツアーを行い、各グループの書き込み内容を確認する。
- ・ 貼り付けたポストイットをグルーピングする。
- ・ ①SDGsの枠組み、②役場の組織図、③第2回ワークショップでグループ分けした資料、をもとに、ビジョン案にもない、町民の声にもない、でもこの3つの資料の中で重要なものを見出し模造紙に貼り付ける。
- ・ 貼り付けたポストイットをグルーピングして、先ほどのグルーピングしたポストイットに追加する。

～ 休 憩 ～

(4) グループワーク（後半）

①講師からの説明

- ・ 4グループに再編成する。
- ・ これまでの作業の経過を見ると6～7つ程度のビジョン案になるかなと考えている。
- ・ 前半で模造紙に張り付けた内容としては農業と観光が多く出ていた印象がある。

②グループワーク

- ・ これまで出てきた約45個のビジョンをまとめる作業として、ストーリーを描きながら文章を作成する。
- ・ テーブルツアーを行い、他のグループの考え方を聞く。
- ・ 作成した文章に「美瑛らしさ」が入っているかどうかを確認する。
- ・ 「美瑛らしさ」を意識して、①グルーピング、②つながりを考える、③文章を作る、の作業を継続して行う。

(5) ひと言チェックアウト

- ・ 本日の感想を一人一人発表する。

4 その他

- ・ 次回は5月17日（月）午後6時から開催予定

5 閉会